

# 国立大学法人室蘭工業大学若手研究者支援パッケージ

■ 令和4年7月に公表した学長ビジョン(室蘭工業大学のありたい姿)の【MISSION2 研究-確かな「世界水準」の研究力-】を実現する方策の一つとして、第4期中期目標・中期計画期間における**若手研究者支援パッケージ**を以下に示す。

1. 支援対象：40歳以下の教員

2. 支援内容

(1) 研究基盤形成のための支援

→ 若手研究者が研究活動を行おうとする際に必要な実験装置の整備費を150万円を上限に支援します。(採用年度のみ。応募資格・条件あり。)

(2) 科学研究費獲得のための支援

→ 民間企業による研究計画書の事前添削費用(約5万円)を全額支援します。

→ 科学研究費助成事業に不採択であった課題のおおよその順位が「A」の場合、不採択であった課題を推進して次年度の獲得を目指すために研究費30万円を支援します。

→ 科学研究費助成事業【「基盤研究(C)」及び「若手研究」における独立基盤形成支援(試行)】の申請対象者に選考した場合、研究機関が負担する研究基盤整備費(150万円程度)を支援します。(1回のみ)

(3) 英語論文校閲の支援

→ 若手研究者がFirst Author又はCorresponding Authorの英語論文を専門業者に校正を依頼した場合の費用を年10万円を上限に支援します。

(4) 海外派遣事業による支援

→ 若手研究者が海外の大学・研究機関・企業に3か月以上2年以下滞在して研究する際の渡航費(実費)、滞在費の一部(月額15万円)を支援します。(派遣は1回のみ) また、授業代行のための支援も行います。

